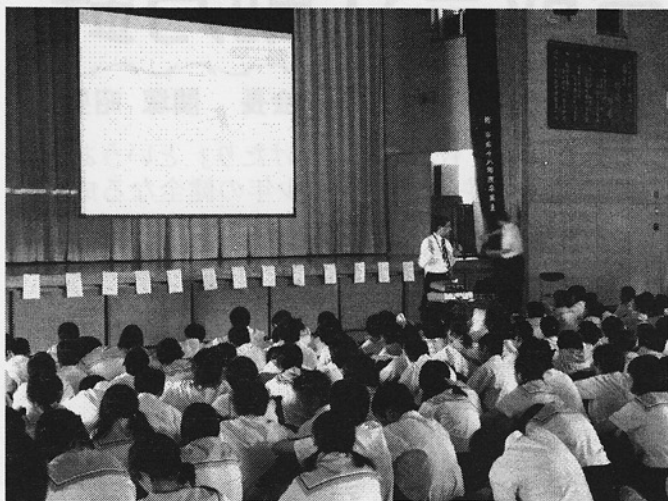




▲貝塚中での講習会の様子

七月一日、貝塚中体育館にて、NTT東日本の方を講師として生徒と保護者対象の「携帯電話やインターネットでの守るべきマナーと危険性」についての講演会と千葉東警察署生活安全課の方による「防犯教室」を開催しました。「携帯電話やインターネットでの守るべきマナーと危険性」についての講演は、十一月十五日「若葉ブロック研修会」での開催も検討中です。



桜木
小学校長
大古場 文夫

元気な挨拶・きれいな学校

「お早うございます。」と声をかけると「お早うございます。」と元気な声で返ってきます。「と元気が返ってきますが時には返事がなく、すこし機嫌悪そうにチラリとこちらを見て通り過ぎる子や不安そうな顔をして前方だけをみつめながら通り過ぎていく子がいます。「どうしたの?」と追いかけるようにたずねると、やや間があつてから「宿題忘れた。」「お母さんにおこられた。」と返ってきたり、「〇〇さんが先に行っちゃった。」と不満げな様子だったりします。登校時のほんの一瞬ですが、子供たちが見せる優しい顔と少し不安そうな顔は、私にとって貴重な情報の一つです。

第26号

平成20年7月12日

貝塚中学校区

青少年育成委員会

学校と地域の力を終結して!



北貝塚小学校長
齋藤 憲司

二四学級、児童七八六名、教職員四五名で平成二十年度はスタートしました。

朝、元気な声で交わされる挨拶から学校生活が始まります。教室からは明るい歌声や子ども達の笑い声が朝から聞こえてきます。休み時間には、校庭いっぱい子ども達が遊びます。また、自然に恵まれた学校環境は、子ども達の学習活動を活発にさせています。

子ども達が素直にすくすくと育つためには、自然環境や学習環境の充実が大切ですが、もう一つ、地域の方々の学校への温かいご支援や励ましがあることが何よりも大切であると常々感じます。子ども達の登下校を見守って下さる方々、地域のスポーツ・文化活動を子ども達と推進して下さる方々、学校環境整備に力を貸して下さる方々、

本年度の学校行事に大きく変わった点はありませんが、「元気なあいさつ、きれいな学校」を目指し、最高学年の六年生一人一人が、多くの場面で活躍できるよう支援していきます。そして卒業の日には、桜木小を立派に巣立っていくことを願っています。

安心・安全なまち



貝塚中学校長
町田 敏秀

定期異動で四月から貝塚中学校でお世話になっております。よろしくお願い致します。

本校は、今年度一八学級、生徒数六五一名でスタート致しました。市内七番目の大規模校です。「明るく元気な挨拶、花と笑顔と歌声の響く学校」を目指し、まず元気な挨拶ができ、花が咲き誇るきれいな環境づくり、授業・生徒会活動・部活動等の充実を図っております。部活動では、春季大会で陸上部や柔道部、バドミントン部が市大会で上位の好成績を収めました。他の部も負けじと練習に励んでおります。このように、生徒が安心して学校生活を送れるのも、保護者や地域の方々のご協力のお陰と感謝しております。

しかし、最近、子どもを取り巻く環境は、いろいろな誘惑、不審者による暴行や殺傷事件等不安を増すばかりです。学校・保護者・地域の方々との一層の連携を図り、子ども達が安全で健やかに成長できるよう温かく見守っていただきたいと思います。

立場や関わり方がそれぞれ違っても子ども達の健全育成という願いでこれからもよろしく願います。

今年度の主な行事予定

- 7/21～8/31
夏休み対策活動
(点検活動・巡視)
- 7/26～27 サマーキャンプ
(青少年相談員)
- 8/2 デイキャンプ
(協力会)
- 9/1 交通安全指導
(福祉・交通安全部会)
- 9/27 青少年育成浄化デー
- 10/18 地域ぐるみ音楽祭
- 10/25 貝塚中バザー参加
(レク部)
- 11/15 若葉ブロック研修会
(会場貝塚中)
- 12/6 地域ぐるみ
一斉点検パトロール
- 1/10～18
書初め展 (健全育成部)
- 3月 育成だより27号発行
(広報部会)

平成20年度 育成会活動方針

貝塚中学校区青少年育成委員会 会長 関塚 昭男

「親が子どもを傷つけたり、子どもが親を傷つけたり」というあつてはならない悲しい事件が後を絶ちません。青少年の健全なる成長を願って、地域・学校・関係団体及び官公庁との連携を密にして、日常的活動の推進を図ることを本年度の活動方針とする。具体的には以下の点に力を入れる。

- ① 豊かな個性と自立・協調の精神を育て、地域ぐるみで21世紀に活躍できる青少年の健全育成を推進する。
- ② 大人が率先して、マナーやモラルの低下を是正する努力をする。また挨拶の励行や青少年に悪影響を与える薬物乱用等の有害環境を除去し、その浄化に努める。
- ③ 児童・生徒が接することの多い「携帯電話やインターネット」をとりまく危険性についての研修を行い、本当の恐ろしさを認識し子どもたちを被害から守る。
- ④ 「朝ごはん」をきちんと食べるなど家庭教育の充実を図り、子育てにおける家庭教育の啓発に努める。
- ⑤ 近所や各地域で気軽に相談できる環境をつくり、地域で児童・生徒の安全を守るための取り組みを積極的に推進する。

北貝塚小五年生体験学習



田植え

貝塚中学校より
「職場体験学習」の実施について

地域の皆様のご協力により、貝塚中学校二年生の「職場体験学習」も三年目を迎えました。毎年事業所の方々には大変お世話になり、生徒も体験から多くのことを学んでおります。本当にありがとうございます。今年度もまた、次のように「職場体験学習」を実施する予定です。昨年度同様、学校から紹介する事業所だけでなく、自ら希望する事業所に直接お願いする場合もあります。できるだけ、強く希望する「職場」を体験することにより、より将来について学ぶ機会になって欲しいと考えています。尚、生徒数の増加に伴い、受け入れていただける職場数が現在不足しております。地域の皆様で職場体験が可能な事業所をご紹介いただければ幸いです。

② 対象生徒 第2学年生徒

① 期日 平成20年11月26日(水)～11月28日(金)

③ 連絡先：貝塚中学校

Tel 043-231-7077
Fax 043-232-4937

青少年相談機関一覧

- | | |
|---------------------------|--------------|
| ■ 子どもと親のサポートセンター | 0120-415-446 |
| ■ 千葉県警少年センター | 0120-783-497 |
| ■ 子ども・家庭110番
(中央児童相談所) | 043-252-1152 |
| ■ 千葉市児童相談所 | 043-279-8080 |
| ■ 千葉家庭裁判所 | 043-222-0165 |
| ■ 青少年補導センター
東分室 | 043-237-5411 |
| ■ 市教育センター | 043-285-0901 |
| ■ 少年鑑別所 | 043-253-7741 |

北貝小五年生は、体験学習のひとつとして田植えを行いました。原町の石橋さんの水田を今年もお借りして、田植えから稲刈りまでの米作りの体験をさせて頂きます。五月一日、田植え当日は、泥んこになりながら苗を植えました。中々、まっすぐ植えられず苦戦しましたが、最後は、原町婦人会の方々にも手を借りながら、一面に植えることができました。育ち具合を時々観察に行き、秋の稲刈り、収穫を楽しみにしている子ども達です。